



第16回U-ネット通常総会を開催

NPO法人 地球環境共生ネットワークは、平成27年2月28日、東京都港区の芝公園フロントタワーで、第16回通常総会を開催しました。

今総会では、①平成26年度事業報告及び収支決算、②平成27年度事業計画及び活動予算、③平成27年度理事及び監事の選任についての議案審議が行なわれ、いずれも満場一致で可決されました。

今年度の重点事業は、①基本事業の推進〈全国のEM環境活動発展支援〉、②「善循環の輪」の拡大・ネットワーク充実・EM技術研修等の取組、③広報活動、④復興支援活動の継続、⑤各種プロジェクト実施（日本橋川浄化、江戸川親水公園浄化、EM畜産振興、S・EM研究会、全国一斉EM投入〈海の日〉、その他〈引本湾藻場再生・霞ヶ浦浄化・琵琶湖浄化〉）の6項目です。また今回の理事改選では、7名の理事が退任し、新たに理事7名が就任しました。

続いて、プロジェクトの進捗状況、各理事による各地の活動報告が行なわれました。その後比嘉照夫教授による講演が行なわれ、ユーモアをまじえた話に会場は大変盛り上がりしました。

パラオで南国の有機栽培に挑戦しませんか？

オーガニック野菜農園「サクラファーム」(エリック・ヴェレーン代表)は、野菜の自給率が低く殆ど輸入に依存しているパラオ共和国で、少しでも地産地消を促進しようと2012年に始めました。エダマメ、キウリ、ナス、ニラ、オクラ、ツルムラサキ、ズッキーニなど商品価格が高く、無理なく育つ作物を探しながら育てています。南国の粘土質の赤土は、扱いにくく、米ぬかは手に入らないし、鶏糞の入手も難しい現状ですが、EMと現地の草木や海の恵み(魚、海藻、海水)を利用した農業に挑戦しています。

応募資格は、2年間滞在できて野菜栽培や堆肥作りの経験のある方(年齢、性別不問)。ワークビザ(60歳以下)または居住ビザ(60歳以上)で、部屋代と車とガソリン代は支給、月給は交渉。肥料や堆肥作り、生産から販売まで、全てを青空とそよ風とヤシの木の下で体験できます。興味のある方、見学したい方は以下にご連絡ください。

【問合せ】 門奈 逸代

住所: P.O. Box 6113, Koror 96940, PALAU

E-mail: itsuyom@yahoo.co.jp

